

1 食品ロスを減らすための政策について

ただいまの金子 大地議員のご質問にお答え申し上げます。

食品ロスを減らすための政策について、であります。生産者にとって、丹誠を込めて育てた作物を廃棄することは本意ではなく、例えば規格外のりんごはジュースにするなど、各農家も工夫をしています。本市では、農産物の6次産業化を進めています。6次産業化とは、「第一次産業」である農業の従事者が、自身の生産物を、「第二次産業」の分野である食品加工を行い、「第三次産業」の分野である流通や販売までを手掛け、経営を多角的に展開することで、農業者の収入が向上することをいいます。

本市で開発した6次産業化製品の中に、りんごのフリーズドライ製品である「クリスピーアップル」や、りんごを利用したシロップ「アップルドロップ」がありますが、これらも規格外の農産物の活用にな

っています。収入の向上のみならず食品ロスを減らすためにも、6次

産業化の推進は非常に有益であると考えていますので、生産者の方と

協力し、推進していきたいと考えています。

以上申し上げまして、金子 大地議員のご質問に対する答弁とさせ

ていただきます。